

## 危機管理士 1 級勉強会レポート

2018 年 8 月 24 日（金）ちよだプラットフォームスクエア 4 階 会議室にて  
危機管理士 1 級取得者 2 名の方に発表いただきました。

### 「自治会の活性化に向けて」 吉江 直樹 様（東日本電信電話株式会社）

ご自身が数年前より住まわれるようになった東京都東大和市の地域自治会における防災意識の現状とその意識を高めるために重要なことは何かについてお話をいただきました。切り通しがあり、地震により寸断される可能性のある地域でありながら、住民の自助の意識が低かった現状から、ご自身が精力的に勉強会や子供向け野外活動等に取りくんだ事例をご紹介いただきながら、住民参画の意識の醸成には「誰もが対等な関係を保つ場を盛り上げる工夫」が大切であると語られました。



### 「倉敷市真備町の被災・復旧状況と市議会が直面した諸課題」 納田 さおり 様（西東京市議会議員）

平成 30 年 7 月に起きた西日本豪雨の岡山県倉敷市真備町に被害状況を確認してきた報告をしてくださいました。現地に赴かれて様々な現場を視察し、ヒアリングした結果から、災害時に起きたリアルな課題についてお話いただきました。流域連盟がありながら情報共有が十分でなかったこと、ハザードマップを更新していながら、住民意識の喚起に繋がられていなかったこと等。また災害廃棄物の問題、住宅を失った人の対応等の現状報告もありました。ご自身の西東京市議会議員というお立場から、行政の災害時のあり方、防災体制等整備特別委員会のあり方、災害時の議員の取るべきスタンスなどについて熱く語られました。

